

主なる
増加書の知らせ

— 第56號 —



昭和十一年二月發行

成田圖書館



Kodak Gray Scale

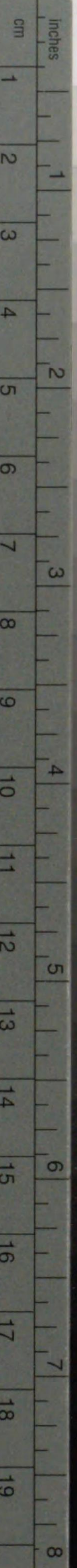
A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19



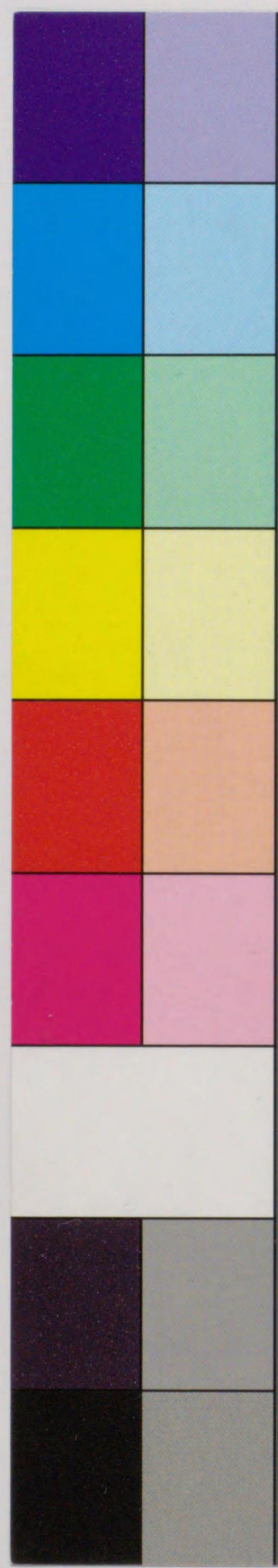
© Kodak, 2007 TM: Kodak

Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black



© Kodak, 2007 TM: Kodak



本の眞價

今澤慈海

讀書については既に古人今人が縦説横説殆んど餘蘊なしといふ有様であるから、茲に自分としては寧ろ飾らないありのままな所感の一部を述べてみたいと思ふ。昨秋泉州の舊友から『久し振りに君の肉聲を聴いて懐かしかつた。中學時代に君が「讀書の樂」といふ懸賞文を書いたことなども思ひ出され久瀾を謝す、他の方面のことは兎も角、この方面だけは終始一貫だねえ!』といふやうな手紙を貰つた。さういふと見ると幸、讀書には少年時代から相當の便宜が與へられてゐたやうだ。中學時代に母から——苦しい中にも拘らず——「本だけは通帳でとつていゝから、何んでも好きなものを購へ」と許されたことなどもその便宜の一つといへやう。今から考へて見ると母のこの一語は實に實に有り難い。こんな譯で自然讀書に親しむ習慣がつき、つまらない事で友人と口論などをする機會を持たなかつた。「それは一面意氣地がなかつたせいだ」と評する人もあらうが、平和な本のお蔭だと思ふ。活社會はいつも波瀾重疊であるが、どんな人でも本と差向ひで喧嘩をすることだけはなからう。實に本は平和なものである。随つてこゝに陥り易い弊は、いつも本ばかりに親しんでゐると、ついついうるさい世間の事が厭になり、活社會と絶縁がちになることである。極言すると讀書の眞意義、目的から遠ざかり易いことである。世の讀書子はいつもこの點を反省警戒する必要がある。勿論これは、活社會と十二分の聯繫を保つ今日の圖書館の利用のやうな廣範な讀書についていふのでなく、いはゞ自分の好みに従つた耽讀についてである。更に又これは、終年一書をも繙かず、讀書といふことに何の興味をも持たず、寄るとさはると人の悪口をいつたり、無理にも人を推しのけて、活馬の眼でも抜きかねない徒輩に對する辯護でも寛恕でもない。

論語の顔淵篇に、「曾子曰く、君子は文を以て友を會し、友を以て仁を輔く」といふ語があるが、たまたま心の友と相會し、架上數冊の書を取り持ち來つて、内容を紹介したり、批評を加へたり、さては自己の經驗などを交へて深更まで語り合ふ樂は、平素圖書に親み深い者でなければ到底味ひ難く會し難い境地であらう。この場合、



圖書館道德

- ▼ 圖書ヲ投ゲタリ、落シタリナサラヌコト
- ▼ 圖書ヲ讀ミ放シニナサラヌコト
- ▼ 圖書ヘノ書入レヤ汚損ニ注意アリタキコト
- ▼ 圖書ヲ捲イタリ、頁ヲ折ツタリナサラヌコト
- ▼ 指ヲナメテ頁ヲ繰ラヌコト
- ▼ 讀ミナガラ物ヲ食ベヌコト
- ▼ 圖書ハ叮嚀ニ取扱ハレタキコト

圖書ヲ愛シ圖書館ヲ理解サレタキコト

- ▼ 他ノ閱覽者ニ迷惑ヲカケヌコト
- ▼ 借リタ圖書ハ「また貸」ヲナサラヌコト
- ▼ 帶出圖書ハ期限ヲ守ラレタキコト
- ▼ 秩序ヲ保タレタキコト
- ▼ 閱覽室ハ靜肅ヲ保タレタキコト
- ▼ 御所持品一切ハ各自ニ於テモ盜難、遺失ニ御注意ノコト
- ▼ 本館ノ規則ヲ守ラレタキコト

御馳走はニヤツコでも、うどんのかけでも、そんなことは問題でない。八珍を前に陳らねば興味が湧かないといふことであれば、貧乏人は仲間入りが出来ない。西洋婦人の社交界でも、當代の文藝に關する話題が一番上品なものであるといはれてゐるのは尤も至極である。お琴は元來歌が主で、手で弾く方は伴奏であるが、兎角歌の下手な師匠は弾くことを主として教へるから、弟子達も琴の元來の使命を知らず、糸がツンツン弾けて音さへよければそれで卒業と思ふのと同じである。曾子が文を以て友を會すといつたのは實に貴い言葉である。例外は澤山あるが本に親みのない人の話には味がなく又義理に乏しいものである。「忙しいから」といふ口實をよく聞くが、人生元來多忙ならざる日一日もない筈である。日に一頁でも、月に一冊でもよい、讀書によつて頭腦貧弱病を癒すべきである。同時にこれは長壽の良法中に數へられてゐる。善根山上一塵も積むべきである。

机上概念の論でなく、その道々の多年實際の體驗談ほどうしみじみ身にしみて有り難いものはない。これは活文字を讀むのであるから上々の讀書である。この點に於て「本」の價値の限界を知るべきである。が、有ゆることを體驗實修するなれば、遺憾ながらわれわれの生命は餘りにも短い。強てこれをしやうとすると非常に高い月謝を拂ふことになる。己むなくわれわれは大部分先人經驗の記録を利用しなければならぬ。でない、いつまでも進歩といふものがない。「本」の眞價はこゝに存するのである。動物界に進歩の迹の殆んど認められない譯もこゝにあるのである。彼等には祖先の經驗を利用する能力に乏しくいつも同じことを繰り返へしてゐるからである。幸、人間にはこの能力があり、約説原理に則つて後世畏るべしの現象を呈するのである。只こゝに留意すべきことは、人道の根本、大黒柱だけは、歲月を厭はず實參によるべきである。これをも机上で早習びをし、古人の糟粕を嘗めてお茶をにごさうとするのは餘りに蟲がよすぎる。これには一回白汗共に通暢する大勇猛心、黒漆桶裏に黒汁を塗る底の根氣が要る。然る後六經我註脚の境地を樂むべきである。この場合六經は勿論、凡百の文獻は皆悉く古鏡照心の糧材となる。つまり文字を棄て、再び文字に入り、本を捨て、再び本を拾ふのである。(昭和十一・二・十九)

新刊棚より

——青年男女讀物——

- 凸 凹 道 内田百間 昭和 10 0912 57
百間氏の隨筆は定評があるもので皮肉もあればユーモアもあつて興味多く讀むことが出来る
- 日 本 精 神 葡・モラエス著 花野富藏譯 昭和 10 1730 17
モラエスはポルトガルの人、言葉の關係で廣く知られなかつたが、日本人を深く理解した點に於てヘルンに劣るとは言へないであらう。モラエスの著述は可なり多いが殆ど邦譯されたものがない。この日本精神は最後の作で彼の日本觀を纏めたものである。
- 愛 の 唇 露・トルストイ著 原久一郎譯 昭和 10 1740 29
トルストイが求道積善を目的として一年三百六十五日に割り當て、書かれたものである。
- 新 婚 禮 式 と 媒 酌 人 の 心 得 花柳順子 昭和 10 1770 9
媒酌人の心得・見合の話・結納の心得・結婚の儀式等委しく細大漏らさずに述べてゐる。
- 綴 方 讀 本 鈴木三重吉 昭和 10 1923 23
雑誌「赤い鳥」に入選作として掲載された綴方に批判を加へ綴方教育の參考に資したものである。
- 俳 句 讀 本 高濱虚子 昭和 10 2130 3
内容を俳句論・花鳥諷詠詩・俳句史・作法・解釋に分けて何人にも俳句といふものが明かにされ、尙また作句上にも非常に參考になる。
- 新 講 俳 諧 史 青木健作 昭和 10 2133 12
俳諧の生成時代より現在にいたる俳壇の有様を記述したもので作者は割合に傳記的方面に意を用いた様である。

- 現代文章概論 丸山林平 昭和 10 2150 2
 本書はなるべく抽象論をさけて出来るだけ多くの文例を掲げ具体的にまた實際的に表現的態度及手法を述べたもので現代文を學ぶに手頃のもの
- 百姓尊徳 正・續 奥平祥一 昭和 10 2442 166
 二宮尊徳翁の傳記小説で、續篇には成田山參籠の次第が細かにしるされて面白い。
- 新時代の式辭演説 中山 明 昭和 10 2610 3
 本書は時代の要求に應じ實際に即した式辭及演説を網羅したもので實例は適確なところをつかんでゐる。
- 黒人帝國エチオピア 土田 豊 昭和 10 5190 31
 著者は外務書記官、命によつてエチオピアを視察して歸朝された方で同國事情を審さに興味多く物語つてゐる。
- われ等の海戦史 平田晋策 昭和 10 5908 7
 わが海軍の歴史には大戦小戦が幾十回、幾百回とあつた。その中であつて最も著名な黄海、旅順、日本海等の海戦を歴史順に物語体で叙述したもの。
- 小資經營 職業相談・職業紹介事業協會編 昭和 10 6422 1
 内容を店舗、行商、露店、雜業、内職の五篇に分け各々に就いて細かに東京府職業紹介所員が調査して失業者のために紹介したもの。
- 家庭メモ 日本放送協會編 昭和 10 6709 1
 JOAK が午前の家庭講座の時間五分を割いて放送した家庭メモを収録したものでその道の専門家より出たものであるから家庭の日常生活に資するところが尠くないであらう。
- 四季酒の肴 魚谷常吉 昭和 10 6761 7
 ありふれた材料で手早く出来る酒の魚の作り方を、出来上りの味を髣髴させながら面白く書いたもので料理店や左黨にはもつて來いの書である。

- 學童を持つ母親に贈る 岡田道一 昭和 10 6780 8
 本書は全學童の一日の衛生を緯とし、都鄙強弱それぞれに適する四季の衛生を經として、學校家庭に於ける兒童衛生を如何に指導したらよいかを説いたもの。
- 理學新風景 竹内時男 昭和 10 7000 2
 殆ど毎年のやうに理學上の驚異が現はれて來る、宇宙線、重水、偶然論と瞠目に値する理學上のトピツクを角度を變へて寫したものである。
- 天文や氣象の話 藤原咲平 昭和 10 7310 4
 天氣豫報から曆の知識、天文と氣象の話といった日常生活に必要な話を纏めたものである。
- 篤農家の研究 山路虎吉 昭和 10 9108 4
 著者が全國の篤農家に就いてその体験信條をき、經營勞務の實際を研究したもので、其の訪問記が大部分を占めてゐる。
- 副業本位の罐詰罐詰 永野 健 昭和 10 9170 8
 農村副業を目標として果實蔬菜肉類等の罐詰罐詰の製法を詳述したもの。
- 皮革の知識 軍人會館出版部編 昭和 10 9754 2
 内容を問答体とし皮革に關する歴史に、趣味に、製法に、經濟に畜産に總有る方面の資料を蒐集して通俗平易に説明したもの。
- 小資本農村工業 木竹・土石の加工と利用 藤田龍藏 昭和 10 9764 6
 小資本農村副業としての木竹、土石の加工及利用に就いて最も卑近な例をとり詳細に説明されてゐる。
- 商品の鑑定を語る 小原龜太郎 昭和 10 9924 5
 本書は某デパートの店員に講じた商品鑑定の理論を基として編じたものでその採り上げられた材料が人絹に關するものゝ多いのも時代の反映で面白い。

主 なる
増加書の知らせ

— 第 56 號 —

(昭和10.10—11.1)

[・印ハ貸出ノ出来ナイ本]

0 類 總 類

- 千葉
縣立 小御門農學校創立參拾五周年記要 全校編 昭和 10 0018 5
- 千葉醫科大學一覽 自昭和10年
至昭和11年 全大學編 昭和 10 0018 4
- 房總に躍る人々 福田祐泉 昭和 9 0045 4
- 漁村社會狀態調査 千葉縣浦安町分 千葉縣社會事業協會
昭和 10 穴 0096 5
-
- 書齋管見 楠瀬日年 昭和 10 0190 3
- ・國民百科大辭典 第7卷しら—そうおん 富山房刊 昭和 10 穴 0211 2
- ・大百科事典 第28卷 索引 平凡社刊 昭和 10 穴 0211 1
-
- ・日本帝國統計年鑑 第53回 內閣統計局編 昭和 9 13 100
- ・時事年鑑 昭和11年版 時事新報社編 昭和 10 穴 0380 1
- ・北海道・樺太年鑑 昭和11年版 小樽新聞社編 昭和 10 0380 1
-
- ・稀書複製會本 米山堂刊 昭和 10 32 305

萬 女 集 東海道名所記 2 (淺井了意)

翠釜亭戲画譜 女用訓蒙圖彙 3 (奥田松柏軒)
げらげら笑 上・下

- 東洋文庫論叢 東洋文庫刊 昭和 10 16 456
- 第 22 左傳の思想史的研究 (津田左右吉)
- 吉田松陰全集 山口縣教育會編 昭和 10 0440 11
- 第 6 卷 書簡篇ノ 2

○

- きよろろ鷺 北原白秋 昭和 10 0912 60
- 心を打つもの 鈴木文史朗 昭和 10 0912 58
- 山中說法 杉村楚人冠 昭和 10 0912 53
- 絶望の逃走 萩原朔太郎 再版 昭和 10 0912 62
- 草 魚 長谷川時雨 昭和 10 0912 52
- 艸 魚 集 富安風生 昭和 10 0912 63
- 凸 凹 道 内田百閒 昭和 10 0912 57
- 瓢 齋 隨 筆 釋瓢齋 (永井榮藏) 8 版 昭和 10 0912 55
- 藝談
隨筆 松の吹き寄せ 今井慶松 昭和 10 0912 61
- 幽 囚 徒 然 草 三土忠造 11 版 昭和 10 0912 54
- ラスキン線に沿ふて 林 久一 昭和 10 0912 59
- わが自然と人生 中村武羅夫 昭和 10 0912 56
- 私の行き方 小林一三 14 版 昭和 10 0912 94

1 類 宗教・哲學・教育

- 維新政治宗教史研究 德重淺吉 昭和 10 1008 7
- 宗教心理學 上野隆誠 昭和 10 1010 6

神道讀本	河野省三	昭和 10	1100	3
氏神と氏子	鈴木武一	昭和 10	1160	3
○				
日本佛教講話	小瀧 淳	昭和 10	12000	23
• 佛書解説大辭典	大東出版社刊	昭和 10	大 12001	2
第 10 卷	ホーム	第 11 卷	メーヴ	
國譯一切經	經集部 第 16	大東出版社	昭和 10	12003 1
現代女性信仰讀本	甲斐靜也	昭和 10	12008	13
内的生命觀	吉田賢龍	6 版 昭和 10	12011	5
佛教倫理	馬場文翁	昭和 10	12012	3
日本佛教文學序説	阪口玄章	昭和 10	12021	4
支那の佛教	常盤大定	昭和 10	12043	6
聖徳太子の信仰思想と日本文化創業	黒上正一郎	昭和 10	12048	4
寺院經濟史研究	日本宗教史研究會	昭和 10	12065	9
佛教聖典を語る叢書	大東出版社刊	昭和 10	12110	1
第 8 卷	般若經 (高神覺昇)			
第 14 卷	正法眼藏 (中村吉藏)			
大無量壽經講話	上卷 金子大榮		12136	2
世親唯識説の根本義	福井威麿	昭和 10	12154	5
兩譯對照內容分科大乘起信論	明石惠達	昭和 10	12159	2
天台宗全書	第 8 卷 同刊行會刊	昭和 10	12323	1
傳教大師	福田堯顯	昭和 10	12374	3
• 智山學匠著書目録	智山學會編	昭和 10	12401	1
眞言宗全書	第 22 卷 同刊行會刊	昭和 10	12403	1

曼荼羅圖説	吉祥眞雄	昭和 10	12544	2
眞言宗陀羅尼の解説	伊藤古鑑	昭和 10	12555	1
曹洞宗全書	同刊行會刊	昭和 10	12620	3
語録 3	注解 1. 2			
白隠和尚全書	第 8 卷 龍吟社刊	昭和 10	12620	1
• 曹洞宗大年表	大久保道舟編	昭和 10	大 12671	2
道元の研究	秋山範二	昭和 10	12672	5
白隠和尚	釋瓢齋 10 版	昭和 10	12672	4
伊藤道海禪師人生問答	山井掬水編 再版	昭和 10	12684	3
• 眞宗辭典	法藏館編	昭和 10	12710	1
• 日宗年表	富谷日震	昭和 10	12871	1
景教の研究	佐伯好郎	昭和 10	大 1300	1
○				
國民科學の成立	作田莊一	昭和 10	1700	8
日本精神	葡・モラエス著・花野富藏譯	昭和 10	1730	17
愛の唇	露・トルストイ著・原久一郎譯	昭和 10	1740	29
一日二訓 人生日記	加藤咄堂	昭和 10	1740	30
世間雜話	野間清治 18 版	昭和 10	1740	31
大切な今の心得に就て	我が小同胞の爲に 荒木貞夫	昭和 10	1743	2
この忍耐この努力	金星堂編 11 版	昭和 10	1744	10
日本精神作興講話	仁木松雄	昭和 10	1744	9
頼山陽篇 其他	藤田東湖篇 其他			
吉田松陰篇 其他	佐久間象山篇 其他			

新舊 婚禮式と媒酌人の心得 花柳順子 7版 昭和10 1770 9

○

式日行 月次講話揭示實演資料 教育資料編纂會編 昭和10 1922 4
事隨時

綴る力の展開とその指導 飯田恒作 昭和10 1923 26

綴方讀本 鈴木三重吉 昭和10 1923 25

明治大學一覽 昭和10年 全大學編 昭和10 1942

兒童の宗教經驗 米・ジョーンズ著・福島重義譯 昭和10 1652 5

農村教育の革新 農業學校長協會富民協會編 昭和10 1954 1

家庭に 中學生の父母 金子近次 昭和10 1960 13
於ける

公民教育實施概況 昭和9年度 文部省社會教育局編 昭和10 1971 7

皇室博物館年報 昭和9年 全館編 昭和10 50 97

• 受験年鑑 昭和11年版 「受験と學生」編輯部編
昭和11 [附録] 1963 2

2類 文學・語學

• 世界文藝大辭典 第1卷 アーウ 吉江喬松編 昭和10 穴 2002 2

• 年表書誌篇 改造社編 昭和10 (日本文學講座) 2101 5

宮澤賢治全集 第1.2卷 詩 昭和10 2104 13

日本文學全史 東京堂刊 昭和10 2108 23

卷1 上代文學史 上卷 (佐々木信綱)

卷2 江戸文學史 中卷 (高野辰之)

正岡子規の新研究 宮田戊子 昭和10 2108 24

京都帝國大學 二十五周年記念論文集 同會編 昭和10 2109 5
國文學會

國文學研究 第5輯 早稻田大學國文學會編 昭和10 2109 1

國文學の文獻學的研究 佐々木信綱 昭和10 2109 4

歌 遲日集 小泉荃三編 昭和7 2128 12
集

俳句讀本 高濱虛子 再版 昭和10 2130 3

新講俳諧史 青木健作 昭和10 2133 12

句 塔 小野燕子 昭和8 2136 7
集

加藤青龍遺句集 加藤忠太郎編 昭和10 2137 9

秋 苑 水原秋櫻子 昭和10 2137 10

秋外城句集 和田秋外城 昭和5 2137 8

現代文章概論 丸山林平 4版 昭和10 2150 2

橘孝三郎獄中通信 愛郷塾編 昭和9 2158 8

涙草の研究 藤井喬 再版 昭和10 2163 7

平安朝日記の研究 今井卓爾 昭和10 2164 3

琴後集の講義 村上才太郎 昭和10 2165 11

自然讀本 夏・秋 吉江喬松 昭和10 2171 3

詩體の研究と唐朝の詩壇 細貝香塘 昭和10 2210 1

唐詩選講義 和木清三郎 昭和10 2215 1

小栗風葉資料集 隆井清三 昭和10 2418 2

• 戲作者考補遺 木村默老 昭和10 2418 1

○

維新歴史小説全集 改造社刊 昭和10 2441 13

第1卷 黒船來 (菊池寛)

第8卷 薩英戦争 (白井喬二)

現代ユーモア小説全集	アトリエ社刊	昭和 10	2441 15
第 5 卷	喃扇樂屋譚・碁盤貞操帯	(徳川夢聲)	
第 6 卷	虹の下の街・チエコとチャコ株式会社	(中村正常)	
第 7 卷	パパの青春・新女性大學	(中野 實)	
第 8 卷	新婚道中日記・女難満壘	(益田 甫)	
昭和長篇小説全集	新潮社刊	昭和 10	2441 12
第 10 卷	萬五郎青春記	(野村胡堂)	
第 13 卷	勝ち運負け運	(佐々木邦)	
第 15 卷	異風黑白記	(大佛次郎)	
三上於菟吉全集	平凡社刊	昭和 10	2441 16
第 3 卷	愛憎秘双録・雪之丞變化	續篇	
第 4 卷	千 姫・敵討三都錦繪		
第 5 卷	日 輪		
第 6 卷	熱 風・白 鬼		
新選大衆小説全集	非凡閣刊	昭和 10	2441 5
第 19 卷	人間飢饉・ふらんすお政	(村松梢風)	
第 20 卷	血 風 呂	(平山蘆江)	
吉屋信子全集	新潮社刊	昭和 10	2441 14
第 8 卷	地の果まで	附 短篇集	
第 9 卷	暴風雨の薔薇・寧樂秘抄		
第 10 卷	海の極みまで・隨筆集		
荆棘の冠	里見 弴	昭和 10	2442 171
お傳地獄	邦枝完二	5 版 昭和 10	2442 164
蒼 氓	石川達三	6 版 昭和 10	2442 173
祖國の娘	倉田百三	昭和 10	2442 168
天 使	横光利一	昭和 10	2442 172

憎しみの坩堝	藤澤桓夫	3 版 昭和 10	2442 170
教育小説	野 薔 薇	志垣 寛 昭和 10	2442 167
百姓尊徳	正・續	奥平祥一 昭和 10	2442 166
武州公秘話	谷崎潤一郎	昭和 10	2442 169
緑の地平線	横山美智子	昭和 10	2442 165
燃える處女林	三上於菟吉	昭和 10	2442 163
夜明け前	第 2 部	島崎藤村 20 版 昭和 10	2442 58
吉野朝太平記	第 2 卷	鷲尾雨上 昭和 10	2442 174
兄いもうと	室生犀星	3 版 昭和 10	2443 37
金の魚	石坂洋次郎	昭和 10	2443 40
乳と蜜の流るゝ郷	賀川豊彦	昭和 10	2448 41
ユーモア小説集	ちやつかり夫婦	林二九太 昭和 10	2443 39
ユーモア新傑作集	奥野他見男	昭和 10	2443 38
亂歩傑作選集	江戸川乱歩	昭和 10	2444 11
	第 8 卷	魔術師	
新作探偵小説全集	新潮社刊	昭和 10	2444 15
	第 7 卷	獸人の獄 (水谷 準)	
	第 10 卷	呪ひの塔 (横溝正史)	
支那小説史	支・魯迅著・増田涉譯	昭和 10	2474 1
虐げられし人々	露・ドストエーフスキイ著・昇曙夢譯	昭和 10	2495 24
	○		
日本の過去現在及び將來	穂積重遠	5 版 昭和 10	2600 15
新時代の式辭演説	中山 明	21 版 昭和 10	2610 3
	○		

- 大言海 第4巻 ひーを 大槻文彦 昭和10 穴 2731 1
- 萬國新語大辭典 英文毎日學習號編輯局編 昭和10 2734 1
- 文章心理學 波多野完治 昭和10 2823 1

3類 藝術・演藝

- 鳥類寫生圖譜 第4期 第7.8輯 小泉勝爾・土岡春郊 昭和10 61 72
- 日本國寶全集 第65—68輯 文部省編 昭和10 61 5
- 國華 第534—541號 國華社刊 昭和10 60 125
- 印材話説 楠瀬日年 昭和10 ろ 3220 0
- 陶器大辭典 卷2 かーこ 小野賢一郎編 昭和10 穴 3552 1
- 最新寫真大講座 アルス刊 昭和10 3604 1
- 第2巻 實用寫真科學 (林一男・岡内彰)
- 第9巻 人物寫眞の寫し方 (安河内治一郎)
- 第11巻 現像の實際 (久米福衛等)
- 第15巻 小型映画の寫し方 (吉川速男)
- 膽寫版印刷の栞 第一膽寫堂研究部編 昭和10 3748 1
- 市川團十郎の代々 伊原青々園 大正6 3916 2
- トーキー 門岡速雄 昭和10 3682 1

4類 歴史・傳記・地理・紀行

- 史的素描 西村眞次 昭和10 4009 3
- 模範最新世界年表 三省堂編 140版 昭和10 4012 3
- 世界文化史大系 誠光社刊 昭和10 穴 4070 2
- 第9巻 宋元時代

第17巻 十九世紀の歐洲諸國 下巻

- 大日本古文書 東京帝國大學編 昭和10 1 156
- 21(追化15) 寶龜3年—4年5月
- 家わけ 第12 上杉家文書之2
- 大日本史料 東京帝國大學編 昭和10 1 155
- 第1編9 村上天皇天曆元年6月—7年7月
- 郷土生活の研究法 柳田國男 昭和10 4104 8
- 日本民俗學辭典 補遺 中山太郎編 昭和10 4104 2
- 大日本讀史地圖 吉田東伍著・蘆田伊人補 5版
- 昭和10 穴 4106 4
- 日本傳説研究 第5.6巻 藤澤衛吉 昭和10 4108 10
- 日本書紀講話 加勝玄智 昭和10 4110 10
- 紀記論 古代歌謠 上・下巻 松岡靜雄 昭和7 4120 3
- 究外篇
- 近世日本 攘夷實行篇 德富猪一郎 昭和10 4 166
- 國民史
- 新聞集成 明治編年史 第1—8巻 全史編纂會編 昭和9—10 穴 4161 1
- 加賀藩史料 第8編 前田家編輯部 昭和10 4183 4
-
- 英傑秘聞帖 駒井重次 昭和10 4420 22
- 漢學者傳記及著述集覽 小川貫道編 昭和10 4423 5
- 學位大系博士氏名録 昭和10年版 大日本博士録編輯部編
- 昭和10 穴 4424 5
- 蘇峰自傳 德富猪一郎 昭和10 4430 100
- 伊達政宗卿 藩祖伊達政宗公三百年祭協賛會 昭和10 4430 101
- 二宮尊徳の人格と思想 西原和治著・井上角五郎編 昭和10 4430 103

日本人こゝにあり	東京愛媛縣人會編	昭和 10	4434	104
景岳	橋本左内	滋賀 眞	昭和 10	4430 102
○				
•世界地名大辭典	索引	小林房太郎	昭和 10	穴 4512 1
山岳講座	第 1.2 卷	高橋健治等編	昭和 10	4607 21
近畿・中國・四國名勝案内	大阪鐵道局編	再版	昭和 10	4640 10
臺灣島之現在	大谷光端	昭和 10	4680	2
朝鮮を語る	宇垣一成著・橋本文吉編	昭和 10	4690	9
蒙古	山本實彦	昭和 10	4732	2

5 類 政治・法律・經濟・軍事

•帝國議會五十年史	深尾逸雄編	昭和 10	穴 5123	1
英國政治の動向	茂木惣兵衛	昭和 8	5180	7
黑人帝國エチオピア	土田 豊	昭和 10	5190	31
滿洲問題と日米親善論	浮田和民	昭和 9	5220	9
一支那青年より	日本帝國の青年に與ふ	支・王世民著・中里幸作編	昭和 10	5250 38
○				
[中央大學]五十周年記念論文集	法律之部	全大學編	昭和 10	5409 5
法の本質	美濃部達吉	3 版	昭和 10	5409 4
故辯護士 法學博士	岸清一訴訟記録集	岸同門會編	昭和 10	5450 1
○				
民事編	第 1.2 編			
•日本判例大成	非凡閣刊	昭和 10	穴 5480	1

第 1 卷	民法總則	第 2 卷	民法物權
第 6 卷	親族・相続	1	

○

抵當なしの 小額金融案内	白金光助	昭和 10	5540	10
-----------------	------	-------	------	----

•株式社債年鑑	昭和 11 年版	山一證券株式會社編	昭和 10	5660 4
---------	----------	-----------	-------	--------

○

われ等の海戰史	平田晋策	昭和 10	5908	7
---------	------	-------	------	---

6 類 社會・風俗・家庭・娛樂・運動

支那古代社會研究	支・郭沫若著・藤枝丈夫譯	昭和 10	6090	2
小資經營 職業相談	職業紹介事業協會編	昭和 10	6422	1
社會實話	嵐の跡	永松淺造	昭和 10	6480 1
支那家庭論語	後藤朝太郎	昭和 10	6651	4
家庭メモ	日本放送協會編	3 版	水 6709	1
和洋の眞髓を公開する汚點拔法	二宮佐	昭和 10	6750	3
四季酒の肴	魚谷常吉	昭和 10	6761	7
茶料理	魚谷常吉	昭和 10	6761	6
○				
學童を持つ母親に贈る	岡田道一	昭和 10	6780	8
•家庭醫學全書	全全書刊行會編	3 版	昭和 10	6780 7
産育習俗語彙	柳田國男	昭和 10	6790	
○				
華道全道	角谷綠三編	昭和 10	6813	4

第 6 卷	懸生之卷	第 9 卷	草木之卷	下		
第 11 卷	儀禮花之卷					
盆 景	篠原柏庭	昭和 10			6814	2
• 明解 圖式	國基大辭典	鈴木爲次郎	昭和 10		6821	1
第 3 卷	互先篇	下卷				
玩具教育篇	倉橋惣三	昭和 10	(玩具叢書)		6880	1
玩具と縁起	佐藤 潔	昭和 10			6880	7
東京玩具卸商同業組合史	全組合編	昭和 10			6880	6
新しいゴルフ術	近藤彌一	昭和 10			6928	2
野馬追史論攷	尾形鶴吉	昭和 10			6965	1
第九 回	國際オリンピック馬術競技報告書	日本國際馬術協會編			6966	1

7 類 理 學・醫 學・數 學

理 學 新 風 景	竹内時男	昭和 10			7000	2
初 等 數 學 史	米・カジヨリ著・小倉金之助・井出彌門譯	昭和 10			7108	2
• くは しい	算術學び方考へ方と解き方	藤森良藏・良夫	20 版			
		昭和 10			7120	2
新 興 物 理 學	福田光治	昭和 10			7210	7
重 力	坪井忠二	昭和 10	(岩波全書)		7222	1
天文や氣象の話	藤原咲平	再版	昭和 10		7310	4
採集・製 作・觀察	博物標本實驗提要	佐々木信次	昭和 10		7408	2

植物分類研究	牧野富太郎	昭和 10	(牧野植物學全集)	大	7452	1
海 藻 の 化 學	大谷武夫・富士川滂	昭和 10			7457	5
• 藥 學 大 辭 典	第 1 卷	ア—ウ	全辭典編纂所編	昭和 10	7651	1

8 類 工 學・交 通・通 信

工 學 全 集	誠文堂刊	昭和 10			8004	1
第 9 卷	蒸気機關工學	下卷 (山口修一)				
標 準	ラジオ大辭典	日本ラジオ協會編	昭和 10		8464	5
潜 水 の 友	三浦定之助	昭和 10			8860	6

9 類 産 業

經 營 學 全 集	東洋出版社刊	昭和 10			9060	5
第 7 卷	經營金融論	(室谷賢治郎)				
第 12 卷	經濟心理學	(藤林敬三)				
第 18 卷	陸運經營論	(島田孝一)				
第 22 卷	證券市場論	(福田敬太郎)				
• 農 業 事 物 起 原 集 成	大野史朗	昭和 10			9102	5
篤 農 家 の 研 究	山路虎吉	昭和 10			9108	5
農 村 の 經 營	山崎延吉	11 版	昭和 10		9115	25
實 驗 改 良	厩肥・堆肥精説	高崎 卷	昭和 10		9123	6
わ かり や すい	肥料の實際相談	永野健 中山房雄	昭和 10		9123	7
尾 張 大 根 切 干 發 達 史	森徳一郎編	昭和 10			9170	9
甘 藷 と 馬 鈴 薯 の 加 工 法	菊地久一郎	昭和 10			9170	10

副業本位の雑話叢話	永野 健	昭和 10	9170	8	
• 造園植物大圖説	上原敬二	昭和 10	穴 9280	1	
第 1 卷 針葉樹篇	1				
	○				
馬 學 種類篇	久合田勉	昭和 10	9441	2	
酪農講話	和田 豊	昭和 10	9442	1	
鶏の新研究	加藤誠智著・加藤誠平編	昭和 10	9451	8	
	○				
絹絲化學	金子英雄	昭和 10	9580	3	
日本藥法之卷	西澤勇志智	昭和 10	9751	1	
皮革の知識	軍人會館出版部編	昭和 10	9754	2	
東京瓦斯五十年史	東京瓦斯株式會社編	昭和 10	穴 9756	1	
折箱の知識	飯塚幸之助	昭和 10	9764	5	
小資本 農村工業	木竹・土石の加工と利用	藤田龍藏	昭和 10	9764	6
	○				
商品の鑑定を語る	小原龜太郎	昭和 10	9924	5	

◎ 兒童圖書

實演佛教童話全集	全刊行會編	昭和 10	兒 12	2	
第 6 卷 童話集	青年之卷				
第 9 卷 實演の仕方と心得					
少年 少女	釋迦一代記	根岸榮之	昭和 10	兒 12	b
續良寛さま	相馬御風	4 版	昭和 10	兒 12	4

青空に微笑む	久米正雄	昭和 10	兒 23	62	
太陽の凱歌	山中峯太郎	昭和 10	兒 23	63	
童話と 童話劇	夢を賣る店	土屋由岐雄	昭和 10	兒 23	64
スピード太郎	穴戸左行	昭和 10	兒 34	10	
冒険王ターザン	小澤米吉	昭和 10	兒 34	9	
ホヲ貝ホラ太郎	阪本牙城	昭和 10	兒 34	8	
少年右大臣源實朝	林 勇	昭和 10	兒 44	20	
空の王者	—海軍少年航空兵物語—	武富邦茂	昭和 10	兒 59	4
おもしろ るい	世界數學者物語	山根 稔	昭和 10	兒 71	15

圖書寄贈者芳名

(自昭和十一年十月至昭和十二年一月)

(敬稱省略受領順)

- 武士田讓 五
- 海軍協會千葉縣支部 三
- 濱野照貫 一
- 文部省社會教育局青年教育課 二
- 啓明會 三
- 市立函館圖書館 一
- 鷄頭陣社 三
- 侯爵前田家 二
- 山本 久 三
- 東洋協會 三
- 黑田 亮 一
- 松山與兵衛 一
- 小島 謙 一
- 市立互尊文庫 一
- 朝鮮總督府遞信局 四
- 千葉縣學務部 三
- 小原太衛 一
- 日本商工會議所 一
- 智山學會 一
- 三宅俊成 二
- 岸 偉一 二
- 行方喜一 五
- 山形縣立圖書館 三
- 石川甚兵衛 一
- 千葉縣教育會 二
- 中央大學々員會 三
- 大橋圖書館 一
- 筑波保勝會 三
- 東京瓦斯株式會社 二
- 氣學修齋會 三
- 台北高等商業學校 三
- 瀧富太郎 一
- 石井しげ 一
- 西東書房 一
- 若名東一 一
- 東福寺派宗務本院 四
- 青森縣立圖書館 一
- 石川縣立圖書館 一
- 金融研究會 一
- 西宮市立圖書館 一
- 東京天文台 一
- 水野葉舟 二
- 川邊幸吉 二
- 神戸モスクレ回教々會 二
- 梨木神社々務所 二
- 千葉縣 二
- 山一證券株式會社 二
- 岡野清豪 四
- 旭 壽雄 一
- 農村自治研究俱樂部 一
- 滿洲文化普及會 一
- 恩賜財團愛育會 一
- ラスビハリ、ボース 一
- 北里 蘭 一
- 大阪毎日新聞社 一
- 東京帝國大學佛敎青年會 一
- 樺太廳長官々房文書課 一
- 杉浦丘園 一
- 高木由二 一
- 中央義士會 一
- 台南市立圖書館 一
- 高屋宵哲 一
- 小澤 隆 一
- 日滿經濟調查局 一
- 高田芳枝 一
- 不動貯金銀行 一
- 村上貞一 一
- 集鴨高等商業學校 四
- 日本外交協會 三
- 日本大學 三
- 武田勝藏 一
- 被服協會 一
- 千葉縣圖書館 一
- 興風會圖書館 一
- 雅文會 一
- 神宮皇學館庶務部 一
- 東京工業大學 一
- 第一高校昭信會 一
- 哈爾濱圖書館 一
- 海軍々事普及部 一
- 東京遞信局 一
- 三橋武雄 一
- 東洋文庫 一
- 石田傳吉 一
- 明治大學圖書館 一
- 增永幾重郎、吉田忠太郎 一
- 上田十郎 一
- 加藤萬治 一

- 大谷大學圖書館 一
- 富山市立圖書館 二
- 川村昌助 二
- 甲田健之助 二
- 祕露公使館 一
- 石橋俊一 一
- 日本學術振興會 一
- 木村莊太 一
- 大日本雄辯會講談社 一
- 千葉縣總務部 四
- 宇野會 一
- 半田商業學校 一
- 加藤誠平 一
- 金子義一 一
- 外務省調查部 一
- 藤崎 章 一
- 埼玉縣立圖書館 一
- 石橋豊房 一
- 永野 健 一
- 早稻田大學國文學會 一
- 林業試驗場 一
- 日本潜水株式會社 一
- 尾張徳川黎明會 一
- 李 王職 一
- 菓子研究會 一
- 川邊幸吉 一
- 神戸モスクレ回教々會 一
- 梨木神社々務所 一
- 千葉縣 一
- 山一證券株式會社 一
- 岡野清豪 一
- 旭 壽雄 一
- 農村自治研究俱樂部 一
- 滿洲文化普及會 一
- 恩賜財團愛育會 一
- ラスビハリ、ボース 一
- 北里 蘭 一
- 大阪毎日新聞社 一
- 東京帝國大學佛敎青年會 一
- 樺太廳長官々房文書課 一
- 杉浦丘園 一
- 高木由二 一
- 中央義士會 一
- 台南市立圖書館 一
- 高屋宵哲 一
- 小澤 隆 一
- 日滿經濟調查局 一
- 高田芳枝 一
- 不動貯金銀行 一
- 村上貞一 一
- 選信省郵務局 一

圖書分類表 (一) (二) (三)

Faint, illegible text and numbers, likely a table of contents or index, arranged in columns.

昭和11年2月25日發行
發行所 成田圖書館
(千葉縣成田町成田312)
印刷所 成田學園印刷部
(千葉縣成田町幸町402)

Faint, illegible text or markings on the yellow page, possibly bleed-through from the reverse side.